



遠州の小京都森町



とうもろこし・治郎柿 MAP

森町のとうもろこし栽培は米の転作作物として年々増加し、県内でも有数の産地となっています。甘々娘(かんかんむすめ)は森町のとうもろこしを代表する人気品種。バイカラーの一粒一粒に輝くようなハリがあり、甘くて美味しい納得の味。



治郎柿は、江戸末期の弘化年代(1844~47)に森町の百姓「松本治郎」が太田川の川原で柿の幼木を見つけ、これを持ち帰り自宅に植えたのがはじまりです。原木は県指定天然記念物に指定され、町では治郎柿を毎年皇室に献上しています。



直売所一覧

1	堀井農園	0538-85-3821 090-4865-5946		
2	村松農園	0538-85-2939 (FAX 同)		
3	緑葉 KM ファーム 森一弥	0538-85-0170 070-4072-0413		
4	遠州森鈴木 農園株式会社	0538-85-4815		
5	しんちゃん農園	090-1983-0489 (FAX)0538-85-4424		
6	佐野園	0538-31-5270 (FAX 同)		
7	フジタファーム	0538-85-3017 090-3956-2540		
8	藤正農園	0538-85-4056(FAX 同) 080-5121-4056		
9	尙佐野ファーム	090-5004-2732 www.sano-farm.com		
10	さの農園	0538-48-7619 (FAX 同)		

11	倉嶋農園 倉嶋いとし	090-2776-9346 (FAX)0538-48-7526		
12	村松修農園	080-5293-1434 0538-48-6384(FAX 同)		
13	田中農園	「森町・田中農園」 で検索		
14	もりした園	0538-85-6223 (FAX 同)		
15	いしだ茶屋 ※予約販売のみ	0538-85-2446		
16	野末農園	080-2659-7527 0538-48-7030(FAX 同)		
17	誠伊藤農園	0538-48-6563 090-2615-9732		
18	村松農園 村松りょうすけ	0538-48-7325 (FAX 同)		
19	清水佑治 清佑園	0538-48-6234 (FAX 同)		
20	まるよし農園	0538-85-3816 (FAX 同)		
21	JA 森の市	0538-85-0831		
22	村松正義農園	0538-48-6300 (FAX 同)		

● その他直売所

発行：森町観光協会

2025年5月



【小國神社】

1450年の永い歴史を持ち、老杉繁る参道や境内は、まさに「古代の森」の名にふさわしい荘厳な雰囲気。初詣には、町内はもとより各地から多くの人で賑わいます。



【森町体験の里 アクティ森】

緑豊かな山々に囲まれ吉川が近くを流れる環境のもと、陶芸や和紙作り、草木染めなども体験できます。レストランやバターゴルフ、テニス場などもあります。



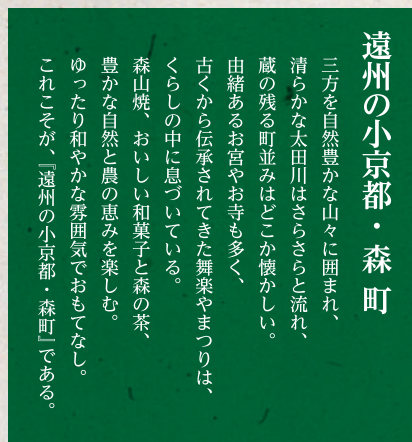
【大洞院と石松の墓】

浪曲でおなじみ、森の石松で知られる大洞院は、全国3,400余の末寺を持つ名刹。「消えずの灯明」、「結界の砂」など怨仲禅師にまつわる数々の伝説があり、「伝説の寺」とも呼ばれています。



【遠江森町の舞祭】 国指定重要無形民俗文化財

小國神社と天宮神社の十二段舞祭、山名神社の天王祭舞祭は、1,300年以上昔から森町に伝わる貴重な舞祭でそれぞれ地元の保存会が、途切れることなく伝統の舞を奉納し、郷土の文化を守り続けています。



【森の茶・和菓子】

森の茶は甘みの中に適度な渋みと上質な風味が特徴です。また「梅衣」、「栗蒸し羊かん」、「柿羊かん」、「みぞまんじゅう」など和菓子の老舗が多く店を構えています。



【森山焼】

山の麓で4つの窯元が傑作の創作に励む窯場。1910年代に始まり、「炎の芸術」と呼ぶにふさわしい趣で知られています。

陶房電話番号
市外局番 0538
【田米陶房】 89-6031
【静軒陶房】 85-3536
【中村陶房】 85-4611
【晴山陶房】 休業中



【森のまつり】

晩秋の森町を彩る勇壮な秋祭り、豪華絢爛な彫刻が施された14台の屋台が狭い路地を激しく練り歩きます。2日目の渡御、3日目の還御・舞児還しは必見です。



【蔵】

森の市街地には、秋葉街道の面影を残す旧家や古い蔵が点在しています。毎年、春と秋には、これらを開放する「町並みと蔵展」が行われ、また、中山間地域の三倉・天方地区では、毎年、春と秋に「オープンハウス ぶぶふの日」という催しが行われています。

森町 花めぐり

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
サザンカ												
ツバキ												
ウメ												
サクラ												
シャガ												
シャクナゲ												
ハナショウブ												
ハギ												
アジサイ												
ハンゲショウ												
キキョウ												
ユリ												
モミジ												
ロウバイ												



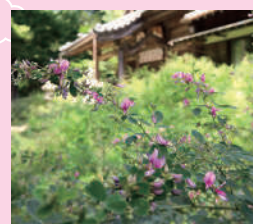
【半夏生—鍛冶島地区】

ハンゲショウは、花の時期に葉の一部が白く染まるという不思議な特徴を持ったドクダミ科の植物です。
見頃6月中旬から7月下旬まで。



【太田川桜堤】

約2キロにわたり、千本ものソメイヨシノが桜のアーチを作ります。
見頃3月下旬から4月上旬まで。



【萩—蓮華寺】

蓮華寺は萩で知られています。初夏から秋にかけてさまざま萩が境内に咲き誇ります。
見頃6月から9月まで。



【花菖蒲—小國神社】

小國神社は花菖蒲で有名です。80種類、約8万本の花が美しく咲き乱れます。
見頃5月下旬から6月中旬まで。



【紫陽花—極楽寺】

「極楽のゆく人の乗る紫の雲の色なるあじさい花」と行基が詠んだ歌そのままに境内には、参道から裏山まで、約1万3千株の色とりどりの紫陽花が群生しています。
見頃6月上旬から7月上旬まで。



【桔梗—香勝寺】

日本三大きょう寺でもある香勝寺には、4万本以上の桔梗が開花します。
見頃6月中旬から7月下旬まで。



【紅葉】

森町の紅葉は「小國神社」、「大洞院」、「アクティ森」の周辺などがおすすめのエリアです。特に小國神社は、紅葉の散歩道が設けられ、宮川に沿ってのんびりと紅葉を楽しむことができます。
見頃11月中旬から12月初旬まで。